



圏央道久喜白岡JCT～境古河IC

開通記念プレイベントを開催

今月の表紙



7千人の参加で圏央道開通を盛大に祝う

町では、3月22日(日)、圏央道境古河インターチェンジにおいて、29日の圏央道久喜白岡ジャンクションから境古河インターチェンジの開通を祝う「開通記念プレイベント」を古河市からも協賛を受け、開催しました。

当日は晴天に恵まれ、家族連れを始め約7千人の参加者が、完成した高速道路本線のウォーキングを楽しみました。また、境古河IC付近では、キャンディリップス、五ツ輪会などによるステージイベントや地域物産展が行われ、多くの人で賑わいました。



▲楽しそうに歩く剣道部の中学生たち



▲「最大人数のだるまさんが転んだ」では、見事にギネス世界記録を達成し、参加者全員で喜びを分かち合いました



▲ウォーキングを楽しむ子どもたち



▲物産展も多くの人で賑わいました



▲商工会青年部による「圏央井」も大好評でした



▲ステージを盛り上げたキャンディリップスの皆さん



▲ウォーキング開始直後の様子

見事ギネス記録を更新!!

境町・古河市の小学4年生から中学3年生の児童・生徒を対象に「だるまさんが転んだ」の参加人数で世界記録に挑戦した「最大人数のだるまさんが転んだ」では、448人の参加が認定され、ギネスワールドレコーズジャパン記録管理部の公式認定員、グリナズ・ウカソヴァさんより認定証が授与されました。見事にギネス記録が更新され、境町にとって輝かしい一日となりました。



▲鬼にタッチする子どもたち

『最大人数のだるまさんが転んだ』参加者コメント



『こんなに大人数でだるまさんが転んだが出来て楽しかった。』
(写真左から大木悠斗、小島翔成、加藤翔太、細島宏祐:境小5年)



『挑戦人数が多く大変でしたが、ギネス世界記録に登録されて嬉しかったです。』
(齋藤真生:境二中1年)



『ギネス挑戦を通して地域全体で協力できてよかった。とても楽しかったです。』
(小俣裕良:境一中2年)



『みんなで参加出来て楽しかったです。』
(写真左から齊藤麻奈、秋田穂乃香、川澄瑠子、齊藤寧来、稲垣誠優:猿島小4・5年)

圏央道 3月29日 午後3時開通!!



▲開通式で挨拶をする橋本 昌 茨城県知事

圏央道開通式が盛大に開催されました

3月29日(日)、アスカル幸手において首都圏中央連絡自動車道開通式典が行われました。橋本昌県知事や首都高速道路代表取締役社長ほか、国会議員や自治体首長、地元や工事の関係者など、多くの来賓が参列するなか盛大な式典が行われました。

その後、会場を五霞インターチェンジへ移し、開通セレモニーのテープカット及びくす玉開きが行われ、式典後の「通り初め」では、県警の誘導車両に続いて企業トラックを先頭に、往年の名車や自衛隊、消防車、来賓等の車両が境古河ジャンクションに向けて出発し、開通を祝いました。



▲通り初めて圏央道を走る往年の名車



▲境古河ICで旗を振る多くの方々

境古河ICから主要ICまでの料金表

道路名	IC名	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
圏央道	白岡菖蒲	690円	860円	1,030円	1,420円	2,370円
東北道	浦和本線	1,360円	1,650円	1,940円	2,620円	4,250円
	宇都宮	2,460円	3,030円	3,600円	4,890円	8,040円